

情報公開文書

課題名 : 大腿骨近位部骨折患者の栄養状態に関する研究

研究期間: 倫理委員会承認日～2025年12月31日

1. 研究の対象

2013年1月～2025年12月に当院で大腿骨近位部骨折に対して手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法

高齢の方が大腿骨近位部骨折を受傷された際、栄養状態を調査するとあまりよくないことが多く、入院中や入院後にはその栄養状態に由来して受傷後の経過が順調ではないことがあります。そのため、当院では2020年10月から大腿骨近位部骨折患者の入院時の栄養状態をBody Mass Index(BMI)と血清アルブミン値から算出されるGeriatric Nutritional Risk Index(GNRI)という指標を用いて評価し、GNRIによる栄養状態がよくないと判断された患者さんに対して栄養科やNutritional Support Team(NST)への介入を依頼し、栄養状態の改善に取り組んでいます。今回、栄養状態改善のための介入を行うことによって、経過にどの程度影響を及ぼしているかを調査したいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別などの基本情報、入院時の身長、体重、採血結果(血清アルブミン値)、入院、退院後の経過(入院日数、死亡予後、合併症など)等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 整形外科 医長 森田大悟(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328

電話: (053)453-7111